

—これほどの魂とスタイルの素晴らしい融合を成すトリオを見つけるのはもはや不可能に近い。  
3人のアーティストがそれぞれ、トリオとして完璧にまとまっている。 (ディアパゾン誌/仏)

—各々が描き出す旋律、情熱の微妙な加減、音の強弱のコントロール、重なり合う響きの中で強調する  
声部の選択、その上に各々の呼吸を以て捧げられる音楽…まさに、奇跡としか言いようがない。  
(ザルツブルク新聞/奥)



## トリオ・ヴァンダラー TRIO WANDERER

このトリオは、1987年にパリ音楽院時代に結成され、2017年には結成30周年を迎えた。卓越した演奏技術、音創りにおける非常に繊細な感性、そしてまるでテレパシーのような相互のコミュニケーションに裏付けされたアンサンブルにより、30年にわたり世界中で活躍。グループ名は、シューベルトの歌曲「さすらい人(Der Wanderer)」に因んだものである。

パリ国立高等音楽院で室内楽プリミエ・プリ(一等賞)を受賞したのち、1987年から1991年にかけてジャン=クロード・ペヌティエ、ジャン・ユボー、ヤーノシュ・シュタルケル、メナヘム・プレスラー(ボザール・トリオ)、およびアマデウス四重奏団などの巨匠達から学ぶ。1988年にはミュンヘン国際コンクール優勝、1990年にはフィッショフ室内楽コンクール(米・インディアナ州)でも優勝を飾る。

以来フィルハーモニー(ベルリン)、シャンゼリゼ劇場(パリ)、ウィグモアホール(ロンドン)、スカラ座(ミラノ)、カタルーニャ音楽堂(バルセロナ)、コンサートヘボウ(アムステルダム)など世界各地の主要なホールにて演奏。また、エディンバラ、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、ラ・ロック・ダンテロン、ラ・フォル・ジュルネ(ナント、東京)などの主要な音楽祭にも出演。2002年8月のザルツブルク音楽祭デビューでは、批評家から「凱旋成功」として賞賛され、2004年と2006年には再演を果たす。

ソニー・クラシカルから2枚のCDをリリースした後、ハルモニア・ムンディ社の所属となり、以来多数の録音を行い、その多くが、ショック賞、ディアパゾン・ドール年間優秀盤など権威あるレコード誌で軒並み高い評価を受けている。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

### 宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は  
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

### 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス  
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~16:00  
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業  
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)